



2014年4月のロータリーレートは1ドル=102円 2015年 地区大会は10/24～10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610 地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



稲山訓央 SAA

例会優り

第 766 回

ホテル日航 5 F

11.27 (木) 19:00~21:00

例会出席率 15/36 41.66 %

9月の平均出席率は67.44%

点 鐘

ロータリーソング『 ROTARY 』
 四つのテスト



会長挨拶： みなさん こんにちは
 紅葉はどこかにお出かけになりましたで
 しょうか さて、私は忙しくしており
 気づいたら庭の木々落ちていました。ぶ
 りおこしもなっていましたので、これから冬になりますね。

先週は モミジの会に沢山ご参加いただきました。 武藤会員 お世話 ありがとうございます 高崎ロータリー
 一の田中会長ともお話しできました。

さて、昨日 8RC の会長幹事と事務職の忘年会がありました。 東急ホテルの2階でしたが大変おいしくお料理を
 いただき、市内の会長幹事の親睦が深まりました。
 私が幹事をしていた時は、幹事会はいつも議論白熱でしたが、先日はとてもいい雰囲気でした。今後もこの雰囲気が
 続いていくことを心から願っています。

話題はツエーゲンのJ 2昇格に関連して、スポーツ施設のことやら、コンベンションホールが金沢にはないとい
 った、街づくりの話やいろいろな話題で、盛り上がっていました。

「ロータリーの友情」という言葉を、私たちは歌やいろんな局面で話しますが、何気ない会話を積み上げる時に、
 友情は生まれると思います。

本日は 私の高校の同級生の中村さんが来て来ています この年であるからこそ 育む友情があるかもしれませ
 ん。卓話を楽しみにしております。

ゲストのご紹介 [卓話者] 今九谷窯アーティスト 中村 元風様 舟田 節子様

ビジターのご紹介 金沢南 RC 北村 直樹 様

《 食 事 》

幹事、委員会報告：



井口千夏幹事： 4月9日(木) 富山西RCとの合同例会を予定していますが、ご出欠につきまして回覧
 いたします。本日例会終了後、理事・役員会を行います。

来週の例会は、「菜香楼 新館」に会場を変更して年次総会の開催となります。

上杉輝子青少年奉仕委員長： アメリカ短期交換留学プログラム募集の案内が届いてお
 ります。資格はロータリアンの子息・息女・孫である高校生です。派遣先はアメリカシ
 アトル近郊で、期間は8月上旬より3～4週間(受け入れは7月に3～4週間)当地区から3名派遣
 予定のため応募者多数の場合は選考試験があります。 詳細は追って文書にてお知らせ
 いたします。



ニコニコBOX

4,000- 本年度 ¥257,002 残高 ¥5,710,797-

井口幹事：中村様 本日はようこそ百万石へ。本日は宜しく願います。

西村会員：中村元風様ようこそ 卓話楽しみにしております。

講師紹介： 今九谷窯アーティスト。1955年、石川県生まれ。金沢大学大学院理学研究科修了。生物学専攻。



紹介：
舟田節子様

先代である中村翠恒(日展参与・県指定無形文化財)に師事。先代没後は、三代徳田八十吉(人間国宝)に師事。ロクロと古九谷写しを徹底的に行った後、自身のアートワーク制作を始める。

工芸の本道である、用と美の調和を第一に、作品造りを行っている。自らが考案した「ガンブーグリップ」は、究極的なまでの持ちやすさと独創的なデザインにより、2001年、特許庁に意匠登録される。また、上絵具や本窯釉薬を盛り上げた、立体感溢れる独自技法「ふくら手」は、アート界内外から高い評価を得ている。

同郷出身の著名な作家・深田久弥が著した『日本百名山』にインスピレーションを得、日本全国の山・里を100枚の大皿に描いた「ふるさと百名山」が代表作。加賀・山代温泉、ホテル百万石に一堂に展示されている。1992年 日本伝統工芸展初入選。1995年 日本工芸会正会員認定。現在、加賀市文化財保護審議会委員。坂網猟(300年以上前から加賀に伝わる鴨の伝統猟法)保存会会

平成3年 一水会陶芸展で一水会賞(最高賞)受賞 4年 第39回日本伝統工芸展初入選
7年 日本工芸会正会員に認定 14年 加賀市文化財保護審議会委員に就任。
平成22年 景德鎮陶磁学院にて個展 同年 上海美術館にて外国人陶芸家初となる個展を開催。
平成26年10月中国景德鎮市で「中国景德鎮国際陶磁博覧会」と同時に開催された第1回カオリン国際陶磁芸術展で日本人ただ一人最優秀賞を受賞。



講話： 会長の宮永さんとは中学、高校の同級生です。いろいろのお世話になりました。このクラブには伝統工芸の大先輩もおられますね。私の活躍の場は県や日本よりよりも中国が主です。陶芸王国日本と言いますが 中国では「日本でもやきものを作っているのか？」という人もいますね。中国人は茶と陶器については自負心を持っています。私は小松上海便が出来てから中国に行きましたが、毎年、世界陶器博覧会があります。もっと中国にて外国人が活躍しても良いと思います。中国の焼き物は日本人が思っているより発展しています。焼き物は日本では縄文土器があり中国より古いと思われていましたが、今では2万年前のものが中国にて見つかっています。2000年日本より古いこととなります。日本の美意識のわびさびはなかなか世界の人々には理解されにくいのですが、中国ではその美意識を世界の人に理解される様にしています。私の所には世界中から人々がきています。日本伝統工芸展への出品してみたいのですが20年経ってしまいました。(大意)



最優秀工芸賞の「地球」

点 鐘

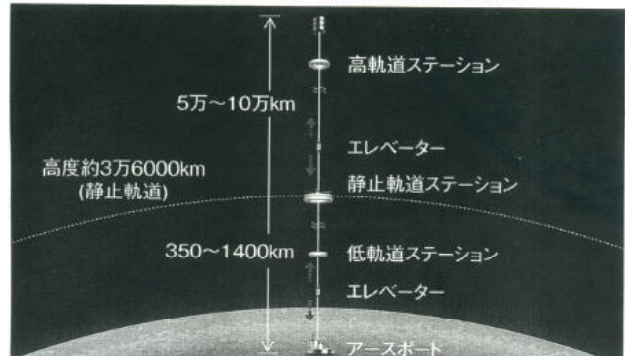
宇宙エレベーター

現在、人間が宇宙(地球周回軌道)へ行くためにはロケットを使わなければならないが、もしかしたらもっと簡単に誰でも宇宙に行けるようになるかもしれない。それが宇宙エレベーターだ。これは、宇宙空間と地表を「テザー」と呼ばれる長いケーブルで繋ぎ、「テザー」を伝ってエレベーターのように人や物を運ぶという構想である。

1895年に旧ソ連の科学者ツイオルコフスキーが「赤道上から高い塔を伸ばしていくと、ある時点で重力と遠心力が釣り合う」という着想を自書の中で述べ、同じく旧ソ連のアルツターノフが、静止軌道から上下にケーブルを伸ばしていく宇宙エレベーターの原理を考え出した。

だが、宇宙エレベーターのアイデアは長い間アイデアレベルの議論に留まっていた。なぜなら、静止軌道から地表まで3万5800キロメートルをケーブルで繋ごうとすれば、普通の金属はもちろん、ダイヤモンドでも自らの重量で切断してしまう。ところが、1990年代にカーボンナノチューブ(CNT)が発見されたことで、宇宙エレベーターは現実味を帯びてきた。CNTとは炭素原子が編み目のように結びついていて、筒状になった物質でその直径は人の髪の毛の5万分の1ほどの細さでありながら、ダイヤモンドと同等の強度を持つ。このCNTならば、宇宙エレベーターに必要な軽さと強さを合わせ持つテザーが作れると期待されている。

宇宙エレベーターのしくみ。静止軌道上のステーションから、バランスを取りながら上下にテザーを伸ばす。下へ伸びたテザーを固定するアースポートは、赤道上に配置することが望ましい。



宇宙エレベーターの建築方法は意外にシンプルだ。上図のように、まず静止軌道上に宇宙ステーションを建築し、重心の位置をずらさないようにバランスを取りながら、上下にテザーを伸ばしていく。地表に向けて伸ばしたテザーが地表に届いたら、地上の基地（アースポート）に固定する。上（宇宙空間）に伸ばしたテザーはそのまま伸ばしていくか、バランスを取るためのカウンターウエイトに置き換えれば、これで宇宙エレベーターは完成する。あとはテザーを伝って人や物を運べば、非常に低いコストで宇宙への輸送が可能になる。打ち上げロケットで運ぶ場合に比べて、800～400分の1のコストの安さである。もちろん実際に建設するとすれば、大気の影響や万が一の安全対策等、クリアしなければならない課題は多いが、それでも先進国の間で研究が進められており、少しずつではあるが実現性が高くなっている。

日本の大手ゼネコンの大林組は「2020年代半ばに建設を開始すれば、25年後の2050年には運用可能になる」と試算している。私が100歳をちょっと越えたくらいのところで、私自身にも宇宙エレベーターに乗ってチョット宇宙にでも行ってこようかと言える時代がすぐそこまできている。「長生きするぞ!!」

200 回記念レター 炭谷 亮一

理事役員会 2014.11.27 ホテル日航 5F

出席者：上杉輝子 若狭豊 西村邦雄 井口千夏 木場紀子 水野陽子 魏賢任 金沂秀 石丸幹夫 二木秀樹
東海林也令子 西村有里 の皆様



(フィンランドのサンタクロース、手品、ビンゴ、オークション等)
⑤特別会計の件

- ①指名委員会の報告：若狭豊次期会長と20周年
- ②次年度役員と理事予定12/4の例会で承認を
- ③高崎 RC との交流の件
- ③職業奉仕の工房見学の件
- ④その他 年忘れ例会の件

クラブ例会予定 2014-2015 年度

- /20 舟田 節子 金沢市自然環境保全審査会委員
- /27 中村 元風 今九谷窯
- 12/4 **年次総会 (菜香楼新館)**
- /11 大沼俊昭会員
- /18 年忘れ例会
- /25 休会

2014～15 役員・理事・委員会

(役員) 会長：宮永満祐美 外：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

(理事) 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

(委員会) **クラブ管理運営委員長：二木秀樹** 副：東海林也令子 親睦：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 ニコニコ：○稲山訓央 若狭豊 友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 直前委員長：西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長：北山吉明 副：水野陽子 職業：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 社会：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 新世代・青少年○北山吉明

国際：○西村邦雄 世界社会奉仕 (R財団) 西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之 (カウンセラー) 野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ローターアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 直前委員長：木場紀子

会員組織委員長：金沂秀 副：江守巧 会員増強：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 修練 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：石丸幹夫 広報：藤間勘菊 吉田昭生 ロータリー情報：炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 R米山奨学会委員会副委員長 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏